



水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました

流水調整課

H28.05.09

紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**和歌山市立鳴滝小学校4年生**の皆さんが見学に来られました。

当事務所からは流水調整課の2名が対応し、元気いっぱいの子供達からキラキラした目でたくさんの質問をいただきました。

あいにくのお天気でしたが、雨の中でも楽しみながら見学場所全てを見ていただくことができました。

自分達のすぐ近くにある紀の川大堰の 必要性や役割について学び、「またお父さんやお母さんと一緒に来るね」と喜んでいただけました。

団体見学概要

日 時： 平成28年5月6日(金)
12:30 ~ 14:00

会 場： 水ときらめき紀の川館

参加人数：10名(生徒8名、先生2名)

団体名： 和歌山市立鳴滝小学校4年生

1. 紀の川大堰概要説明

紀の川についての話や、
紀の川大堰の目的や役割について
などスライドを用いて職員が説明

熱心に説明を聞いている様子



2.館内の見学

3階展望台へ。雨のため室内から紀の川大堰の関連施設について説明をさせていただきました



2階操作室をガラス越しに。大きなモニターや機械等に驚く様子



3.館外の魚道見学

ねえ、これって本物の機械なん!?



魚道観察室へ出発～



今跳ねたよ!!
がんばれ～

只今アユの遡上時期。アユ以外の小さい魚も流れに逆らい元気に泳いでいます



人工河川式魚道と階段式魚道を上から見てみいる様子。

大きな魚に歓声上がる。



質問

Q1.ゲートの上にあるガラス張りの部屋にはなにがあるの?

A1.1枚493トンもの大きなゲートを引っ張り上げるための太いワイヤーが巻かれたドラムや、機械が置かれています。

Q2.川の魚と海の魚が両方いるのはどうして?

A2.紀の川大堰の下流側は、ちょうど海の水と川の水が混ざっている「汽水域」といわれる場所だからです。

